

学習塾運営のこうゆう（さいたま市、高濱正伸社長）は通常の学習塾とはひと味違ったカリキュラムで人気を集めている。主力は幼稚園生から小学生を対象にした「花まる学習会」。夏休みには野外体験教室を開催するなど、塾らしからぬ学習内容が特徴だ。考

埼玉のちから

える力”を伸ばすことを目指し、受験勉強を目的としないが、埼玉県を中心に首都圏で生徒数を増やしてきた。

「春眠暁を覚えず。処処啼鳥を聞く……」。小学1年生の子どもたちが漢詩を朗読する声が教室に響き渡る。1時間半の授業は素読や積み木による立体作製、

野外教室も開く学習塾

こうゆう



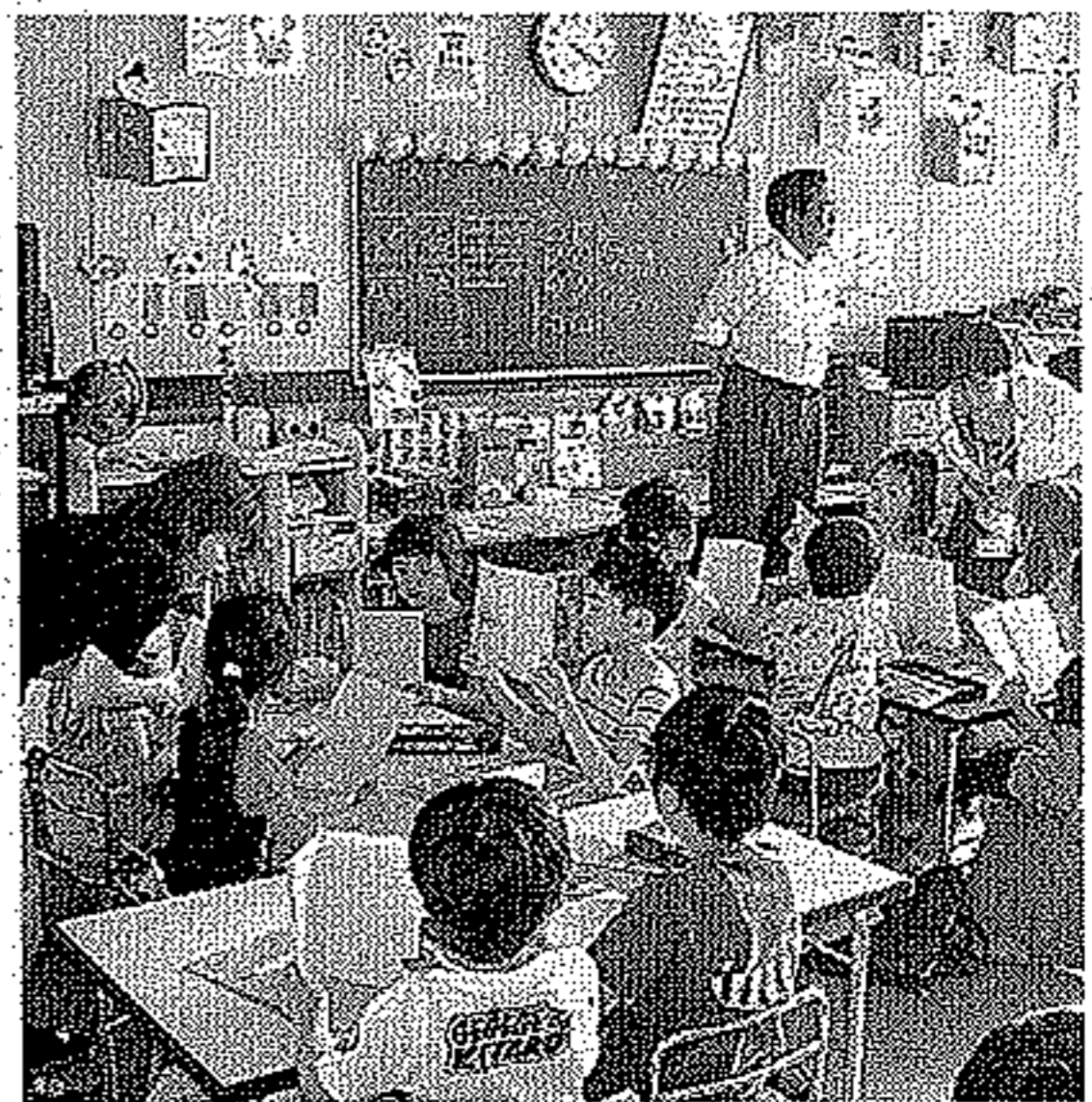
高濱正伸社長

図形問題など次々と内容が変わり、子どもを飽きさせない。花まる学習会は図形

楽しく学ぶ独自手法人気

《会社概要》

- ▽所在地 さいたま市浦和区常盤9の19の10
- ▽社長 高濱正伸
- ▽売上高 8億円（2010年9月期見込み）
- ▽従業員 350人（パート、アルバイト含む）
- ▽事業内容 幼稚園生から中学生までを対象にした学習塾運営
- ▽電話 048・835・5870



花まる学習会の教室は幼稚園などの一室。子ども5～6人に指導係1人がつく（さいたま市）

習教室をやりたい」と思ったのが花まる学習会の始まりだ。1993年、埼玉県川口市の幼稚園2教室から開始。教え子が大きくなり、受験対応の要望も出てきたため、95年に小中学生を対象にした「スクールFC」

問題を解く際に必要な「補助線を引ける思考力を養う」（高濱社長）ことが目標で、独自の教材を用いて頭のトレーニングに向き合う。週1回の授業の月謝は小学校低学年で原則8400円。教員のほかに、子ども5～6人あたり1人の教育係がつき、きめ細かくサポートする。人件費は通常の

夏休みに関く野外体験教室も人気だ。1泊2日、4泊5日で川遊びや火おこしなどに取り組む。なぜ塾が野外教室を開くのか。高濱社長は「首都圏では野外で計算は速いが応用問題になると思考が停止する高校生をただノートに書き写すのではなく、間違えた理由も具体的に書かせる指導方法をとるなど工夫を凝ら

埼玉